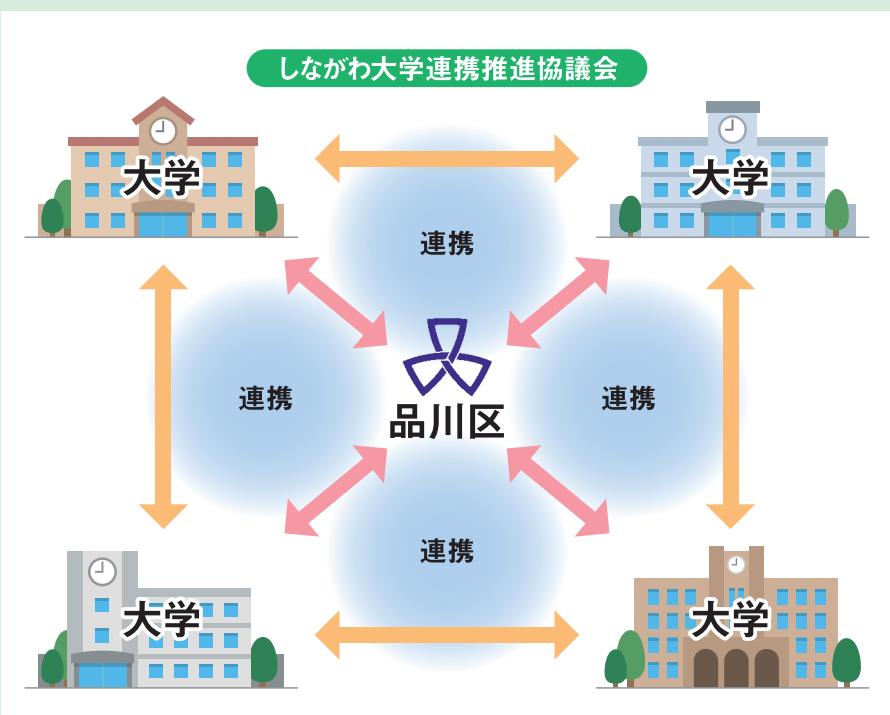


しながわ大学連携推進協議会について

1 成り立ち

かねてより、品川区と大学等の間では様々な事業協力が行われ、大学の教員・学生の教育力を具体的に地域活動やまちづくりに活かせるよう、個々に包括協定を締結してきました。区と大学とのより円滑な連携に加え、大学間の連携も推進するべく、平成29年2月に「しながわ大学連携推進協議会」を設立しました。



2 目的

品川区と大学が、包括的な連携のもと、教育・文化・健康・福祉・産業・観光、環境、まちづくり等の政策で協力し、区における地域社会の課題解決及び大学の教育・研究機能の向上を図り、もって地域社会の発展を図ることを目的としています。

3 会員(包括協定締結順)(令和2年3月現在)

- 星葉科大学(H24.10.25締結)
- 立正大学(H25.11.8締結)
- 清泉女子大学(H27.3.18締結)
- 昭和大学(H28.4.22締結)
- 東京医療保健大学(H30.6.1締結)
- 東京都立産業技術大学院大学(H30.8.23締結)
- 品川区

4 主な活動

- 総会：協議会活動報告および活動予定の確認のほか、区および大学間の情報交換・意見交換を行います。
- 幹事会：協議会運営に関する意見交換を行います。
- 合同活動

合同活動紹介

「しながわ大学連携推進協議会」会員大学の学生が合同で地域貢献活動を実施しています。

協議会の設立時から各大学5名程度の学生が集まり、どのような地域貢献活動を継続してできるか検討を重ねた結果、しながわのまちや商店街の魅力を広くPRするためのレポートを作成し、情報発信をしています。このレポート「しながわールド」は、3ヵ月毎に年4回、区ホームページに掲載するほか、フリーペーパーとしての発行も進めています。

そのほか、地域との関わりを深められるように、しながわECOフェスティバルへ参加するなど、イベントへの参加も行っています。

しながわのまちや商店街の魅力発信「しながわールド」

学生おすすめの観光スポットやお店などを紹介しています。



学生ディスカッション

地域貢献活動についての話し合いや、区の施策についての提案などを行っています。その他、区のシティプロモーション等へも協力しています。



しながわECOフェスティバルへの参加

設立時から継続して参加しています。これまで、子どもたちが楽しんでECOを学べるように、学生が分かりやすく教えながら一緒に解くクイズを実施しました。

また、地域の方々に大学についてもっと知っていただけるよう、学校紹介のパネル展示のほか、実習で使用する教材の展示や体験も行いました。



品川区と大学との連携推進 2020



しながわ大学連携推進協議会

発行：品川区総務部総務課 編集協力：しながわ大学連携推進協議会
〒140-8715 品川区広町2-1-36 TEL.03-5742-6625 FAX.03-3774-6356
<https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>



しながわ大学連携推進協議会 会員大学の紹介

星薬科大学

星薬科大学は、創立者星一が明治44(1911)年に星製薬株式会社を設立し、社内に教育部門を設け全人教育を開始したことを起源とし、平成23(2011)年に創立100周年を迎えました。「本学は世界に奉仕する人材育成の搖籃である」を建学の精神として、臨床の現場において高度な専門性を發揮できる薬剤師の養成および薬学を基礎とした命・健康を科学し創薬研究・開発に携わる人材の育成を目指しています。

区との連携事業または地域貢献活動

公開講座、市民向け講座

【公開講座】

品川区との共催により地域住民を対象とした3タイプの公開講座を開催しています。

- ①学内にある薬用植物園を活用し、講義と薬草見学を行う「薬草見学会」(年2回)
- ②先端科学に関する各界の第一人者を講演者に学生及び教職員も対象とする「先端科学創造シンポジウム」(年1回)
- ③小中学生を対象に数日間の実験・研究を行い、研究成果を発表する「実験科学教室」(年1回)

【市民向け講座】

品川区民を中心とした生涯学習、高齢者の学び直しの機会提供に努めています。



星薬科大学 | 〒142-8501 東京都品川区荏原2-4-41
TEL.03-3786-1011 URL.<https://www.hoshi.ac.jp/site/>

立正大学

立正大学は8学部7研究科を擁する総合大学として、「モラリスト×エキスパートを育む」というブランドビジョンを掲げ「人間・社会・地球に関わる総合大学」を標榜しており、多様性を育む学修環境の充実と創造的な研究活動の高度化を図っています。2022年に開校150周年を迎える本学では、よりアクティブでカラフルな学園を目指す「立正大学学園開校150周年プロジェクト」を発足し、品川・熊谷両キャンパスにおいて新キャンパスの整備を進めています。

区との連携事業または地域貢献活動

品川区における地域環境要因としての地下水の実態を探る

都市の地下水は今や気象、大気、河川、土壤、動植物などと並ぶ地域環境要因の一つです。しかし、普段は目に見えないことから、我々はその存在と重要性を忘れてしまがちです。一方で、都市の地下水はその「自己水源」として、地震等の災害時の緊急用水(防火用水、生活用水、飲料用水)、景観用水、修景用水として近年大きな注目を集めています。

本事業では、都市の重要な環境要因の一つでもある地下水への地域住民の関心を高めるべく、品川区のなかでも人口が密集し、古くから栄えてきた北品川地区ならびに南品川地区を対象に、都市の地下水の実態(水質、起源、年齢)調査を進めています。本事業で得られる成果は、都市の地下水を将来有効に利活用する際の科学的な指標として有益なものになると考えています。



立正大学 | 〒141-8602 東京都品川区大崎4-2-16
TEL.03-3492-2681 URL.<http://www.ris.ac.jp/>

清泉女子大学

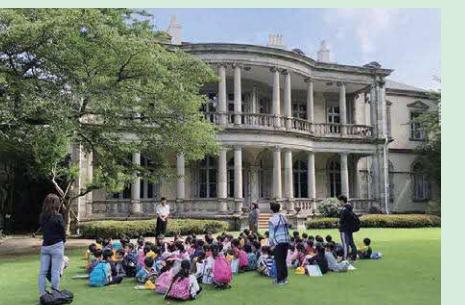
本学は、スペイン発祥の聖心侍女修道会が礎となり1950年に設立された、カトリック女子大学です。キリスト教ヒューマニズムを建学の精神として「まことの知、まことの愛」をモットーに教育を行う文学部単科大学です。島津山の落ち着いたアットホームな環境のなか約2000人の学生が、日本語日本文学科、英語英文学科、スペイン語スペイン文学科、文化史学科、地球市民学科の5学科で学んでいます。

区との連携事業または地域貢献活動

近隣小中学校との地域連携・学習支援

品川区内の小中学校との連携事業を実施しています。特に近隣の日野学園とは、様々な交流を行っています。「自然観察会」では、課外授業の場所として、大学の旧島津公爵邸のお庭を開放しています。毎年季節ごとに、小学1年生100人余りが大学の奥庭で、季節による樹木の移り変わりの様子を観察する体験をしています。小学生が楽しみながら自然に関心を持つ学習支援の場を提供しています。

英語ボランティア教室「英語を使って世界とつながろう!」では、昨年までの朝の英語絵本の読み聞かせから趣を変えて、放課後の時間に、英語教育の教員の指導のもと、楽しく英語に親しむことができる企画を実施しています。放課後の子供達の教育の現場を体験しながら、学習支援を行っています。



清泉女子大学 | 〒141-8642 東京都品川区東五反田3-16-21
TEL.03-3447-5551 URL.<https://www.seisen-u.ac.jp/>

昭和大学

昭和大学は、創設者である上條秀介博士の「国民の健康に親身になって尽くせる臨床医家を養成する」という願いのもとに設立され2018年に90周年を迎えました。現在は、医学部・歯学部・薬学部および保健医療学部の4学部からなる医系総合大学に発展し、建学以来受け継がれてきた「至誠一貫」の精神を体现し、真心を持って国民一人ひとりの健康を守り、社会に貢献できる医療人を育成することを本学の使命としています。

区との連携事業または地域貢献活動

近隣小学校の児童に対する校外授業実施

「働くことの意義を考えよう」、「夢の実現のために努力しよう」、「命の大切さを学ぼう」ということをテーマに品川区立第二延山小学校の5年生と品川区立清水台小学校の6年生に対して校外授業を実施しております。

その導入として、品川区立第二延山小学校にて医学部・歯学部・薬学部の学生による、事前講演を行っています。何を志して大学で学んでいるのか、志を達成するためには、たくさんの努力が必要であること。辛いことにも耐えられるのはどうしてなどを、大学生の経験を通して感じていることの講演を行います。

旗の台キャンパスでは、教員指導のもと、医師・歯科医師・薬剤師・看護師の仕事を体験するために、児童たちは内視鏡手術シミュレーション操作、歯の模型を削る訓練、無菌室での調剤、赤ちゃん人形での沐浴などを経験し、病院で働く人たちがどんなことをしているのかを学び、体験により生命を尊重する心情、最新の技術・学術への知的関心を深めることや、将来について考える機会を提供しています。



昭和大学 | 〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8
TEL.03-3784-8000(代表) URL.<http://www.showa-u.ac.jp/>

東京医療保健大学

本学は、「いのち」「思いやり」「絆」「愛」を尊重する心を持った医療人を育成するため、2005年に誕生しました。建学の精神である「科学技術に基づく正確な医療保健の学問的教育・研究及び臨床活動」「寛容と温かみのある人間性と生命に対する畏敬の念を尊重する精神」に則り、医療分野において特色ある教育研究を実践します。

区との連携事業または地域貢献活動

看護大学生が企画・実施する地域健康づくり活動事業

・本事業は、品川区の幅広い年代の方々が「健康づくり事業の会」を通じて、地域の絆を強めながら健康について考えるきっかけになり、住民の健康度を高め、生き生きと過ごすことができるようになりますことを目的としています。また、事業を通じて身近で地域に開かれた大学を目指しています。

・内容としては、学生が開始時にプログラムの目的を説明し、講演や体力測定、運動プログラムを実施した後、学生が設定したテーマ(日常生活に取り入れている運動、地域の便利なところ・不便なところ等)に沿って交流会を行います。住民同士の交流を図りながら、学生は看護職を目指す今と将来、地域に何ができるかを検討します。会場は本学五反田キャンパス体育館及び、八潮地区的UR住宅集会室で行っています。

・令和元年度は、本事業で学んだ結果もまじえて、品川区長と語り合う「しながわ未来トーク」では意見交換を行いました。



東京医療保健大学 | 〒141-8648 東京都品川区東五反田4-1-17
TEL.03-5421-7655 URL.<http://www.thcu.ac.jp/>

AIIJ 東京都立産業技術大学院大学

東京都公立大学法人 東京都立産業技術大学院大学は、平成18年の開学以来、首都東京の産業発展を担う高度専門職人材の育成を目的とするリカレント教育の一拠点となっています。

令和2年4月に研究科を再編し産業技術専攻という専攻に改組します。新専攻には3つのコースを設け、既存の情報システム学修士(専門職)と創造技術修士(専門職)の2つの学位に加え、新たに事業設計工学修士(専門職)の学位を授与するカリキュラムを提供します。

区との連携事業または地域貢献活動

品川区との連携による区内事業者向けセミナー及び生涯学習講座等の実施

本学では、平成19年度に「品川区と産業技術大学院大学の相互協力に関する協定」を締結して以降、区内のものづくり系企業を中心とした産業振興の推進を目的に、区内事業者を対象にした新規事業開発や経営改善に関するセミナーや演習を実施してきました。

また、毎年開催している生涯学習講座「しながわ学びの杜」において、幅広い区民の皆様を対象に本学の特色を生かした、ICT、ものづくり、デザイン、起業・創業、事業継承に関する講演を今後も予定しております。

さらに、平成30年度に締結した「品川区と産業技術大学院大学との連携・協力に関する包括協定」を契機に、これまでの取組を更に拡充させながら、「しながわ大学連携推進協議会」加盟の大学間とも連携・協力して品川区の発展に貢献できるよう進めて参ります。



東京都公立大学法人 東京都立産業技術大学院大学 | 〒140-0011 東京都品川区東大井一丁目10番40号
TEL.03-3472-7831 URL.<https://aiit.ac.jp/>

※2020年4月1日から法人・大学の名称を変更しました。